

平成30年度8月教育委員会議定例会議事日程

日 時 平成30年8月24日（金）
9時30分より
場 所 町民センター2Aクラブ室

- 1 開会宣言
- 2 署名委員の指名
- 3 教育長事務報告
- 4 付議事項
 - (1) 議案第8号 平成30年度二宮町一般会計補正予算（案）について
 - (2) 議案第9号 二宮町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）について
- 5 報告・協議事項
 - (1) 二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について … 資料1
 - (2) 平成30年度「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について（報告） … 資料2
 - (3) 教育支援室教育相談活動について（報告） … 資料3
 - (4) 二宮町体育祭について … 資料4
 - (5) その他

* 次回教育委員会議予定
- 6 閉会宣言

平成30年8月定例教育委員会議 教育長事務報告

(H30.7.27~H30.8.23)

月	日	曜日	内 容
7	27	金	定例教育委員会議
7	27	金	小中一貫教育研修会
7	29	日	広域連携中学生交流洋上体験研修出発式
7	31	火	町村教育長会
8	5	日	ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい
8	6	月	第1回 にのみや 子ども はぐくみ塾
8	7	火	政策会議
8	9	木	校長会
8	9	木	第2回 二宮町青少年健全育成事業(中学生サミット2018)
8	17	金	総合教育会議
8	18	土	コミュニティ・スクール講演会
8	21	火	政策会議
8	23	木	中郡中学校教育研究会講演会

8月政策会議結果報告

平成30年8月7日（火）開催分

【町長・副町長から】

昨夜の大雨では冠水した個所もあったが、台風13号が接近しているため、避難所対応など、準備をすること。

【主な付議案件】

(1) 平成30年度部運営方針ヒアリングの対応状況の取りまとめについて

(2) 平成31年度重点施策事業（案）について

政策総務部（区分：協議）

- (1)並びに(2)について、今後開催予定のヒアリングで詳細について議論する。

(3) 聖火リレーコースの推薦について

政策総務部（区分：協議）

- 東京2020の聖火リレーコースについて、各市町村からの推薦を県でとりまとめ報告する。

(4) 町営プールの将来の方向性に関する意見交換会について

政策総務部（区分：協議）

- 議会全員協議会説明時の意見を受け資料を修正した。意見交換会は、8/18（土）、8/19（日）に開催する。

(5) 「二宮町における小中一貫教育校の導入について」のアンケート調査実施について

教育部（区分：報告）

【情報交換】

○ 「二宮町総合戦略」に係るアンケート調査結果について

(政策総務部)

○ 二宮町総合戦略2次評価（平成29年度実績）について

(政策総務部)

○ 市町村自殺対策計画策定に伴う研修会について

(健康福祉部)

以 上

8月政策会議結果報告

平成30年8月21日（火）開催分

【町長・副町長から】

来週から部のヒアリングが始まるが、事前に確認したい事項について、必要に応じ連絡をする。

【主な付議案件】

(1) 平成31年度重点施策事業（案）について

政策総務部（区分：協議）

- ▶ 来週から開催されるヒアリングで議論し、9月政策会議で決定する。

(2) まちづくり移動町長室開催に伴う議事録及びアンケートについて

政策総務部（区分：報告）

- ▶ 議事録及びアンケート結果が報告された。議事録及びアンケート結果はホームページで公開する。

(3) 町県民税の課税漏れについて

政策総務部（区分：報告）

- ▶ システムの不具合により課税漏れが生じた。該当者には通知し謝罪する。

(4) 平成30年台風12号に対する町の対応について

政策総務部（区分：報告）

- ▶ 7月28日に接近した台風12号に対する町の対応状況が報告された。

(5) 二宮町墓地等の経営の許可等に関する条例の制定に向けて

都市部（区分：協議）

- ▶ 県から「墓地等の経営の許可等に関する権限」の移譲を受けた条例を設置することについて、条例に規定する項目について協議した。

(6) 二宮町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

教育部（区分：協議）

- ▶ ラディアンに公衆無線LAN（free-wifi）を設置することに伴い、ミーティングルームに設置したインターネット接続用回線を撤去するため、条例を改正することについて協議した。

【情報交換】

- 8/26（日）に防災訓練を実施します。

（政策総務部）

- 8/18（土）、8/19（日）に、3つの町営プールの将来の方向性に関する意見交換会を開催し、24名の参加者と、延べ13名の議員の参加がありました。意見交換会でいただいたご意見については、後日取りまとめ政策会議で報告しますが、「温水プールを残してほしい」とするご意見が多かったのに対し、「袖が浦プールを残してほしい」というご意見はほとんどありませんでした。

（政策総務部）

教育総務課事業報告

事業報告

(平成30年7月27日～平成30年8月24日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	人数
7月27日	金	小中一貫教育研修会、ワーキンググループミーティング	町民センター	88
7月30日	月	児童・生徒指導研修会	町民センター	32
8月1日	水	普通救命講習会	消防署	18
8月5日	日	ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい	ラディアン	のべ580
8月6日	月	にのみや子どもはぐくみ塾	町民センター	97
8月8日	水	普通救命講習会	消防署	5
8月8日	水	初任者研修会・施設見学	教育支援室	16
8月9日	木	小中学校校長会	役場	9
8月13日～15日	月～水	学校閉庁日	町立小・中学校	—
8月14日	火	学校事務連携会議	町民センター	7
8月17日	金	総合教育会議	役場	9
8月21日～22日	火～水	初任者宿泊研修会	足柄ふれあいの村	7

事業予定

(平成30年8月25日～平成30年9月28日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	予定人数
8月29日	水	二宮西中学校2学期始業式	二宮西中学校	—
8月30日～31日	木～金	通学路合同安全点検	町内	—
8月31日	金	二宮中学校2学期始業式	二宮中学校	—
8月31日	金	小中学校養護教諭部会	二宮小学校	8
9月3日	月	小学校2学期始業式	各小学校	—
9月14日	金	学校事務連携会議	町民センター	8

学校給食センター

事業報告

(平成30年7月27日～平成30年8月24日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	人数
夏休み中のため、会議、行事等はありませんでした。				

事業予定

(平成30年8月25日～平成30年9月28日)

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	予定人数
9月3日	月	中学校 2学期給食開始		—
9月4日	火	小学校 2学期給食開始		—
9月5日	水	献立会議 (PTA)	給食センター	8
9月5日	水	献立会議 (給食担当者)	給食センター	8
9月27日	木	二宮小学校 2年生施設見学	給食センター	110

生涯学習課事業報告（平成30年7月27日～平成30年8月23日）

生涯学習・スポーツ班

月／日	曜日	会 議 ・ 行 事 等	開 催 場 所	定員	参加人数
7/27	金	子どもチャレンジ教室『これで君も車博士！』	いすゞプラザ	20人	9人
7/28 8/4, 11, 18	土	子どもチャレンジ教室『めざそう！天才棋士』全4回 ※台風の為7/28は中止で全3回となりました。	ラディアン ミーティングルーム1	20人	16人
7/29	日	第2回バウンズボール大会（スポーツ推進委員主催）	二宮町立体育館	-	選手121人 スタッフ25人
7/29～ 7/31	日～ 火	平成30年度洋上体験研修	新島	10人	9人
8/1	土	夏季愛のパトロール (環境浄化推進委員、民生委員、PTA、保護者、教職員)	町内各地	7人	6人
8/3	金	子どもチャレンジ教室『ストーンアート』	ラディアン ミーティングルーム1	20人	21人
8/9	木	第2回青少年健全育成事業『中学生サミット』	二宮西中学校	-	24人
8/18	土	夏季愛のパトロール（青少年指導員）	町内各地	19人	9人
8/21	火	放課後子ども教室サポーター打合せ	ラディアン ミーティングルーム1	25人	
		子どもチャレンジ教室 『宇宙エレベーターを動かしてみよう』	ラディアン ミーティングルーム2	20人	
8/22	水	青少年指導員連絡協議会（臨時）	ラディアン ミーティングルーム1	19人	
		夏季愛のパトロール (環境浄化推進委員、PTA、保護者、教職員)	町内各地	7人	

生涯学習課事業予定（平成30年8月24日～平成30年9月27日）

生涯学習・スポーツ班

月/日	曜日	主な会議・行事等	開催場所	開始時間
8/24	金	県立青少年センター共催 「プチロボで競走しよう 二宮大会」	ラディアン ミーティングルーム2	10:00
8/25	土	町民大学講座『聞いて分かりやすい古典落語』	ラディアン ミーティングルーム2	13:30
8/30	木	町民体育祭抽選会及び説明会	ラディアン ミーティングルーム2	19:00
8/31	金	文化祭実行委員会	ラディアン ミーティングルーム2	14:00
9/6	木	体育祭主任者会議	ラディアン ミーティングルーム1	19:00
9/8	土	第2回子ども会指導者・青少年指導員合同研修会	ラディアン ミーティングルーム2	13:30
		子どもチャレンジ教室 『発泡スチロールトレーで手織りに挑戦』	ラディアン ミーティングルーム1	13:30
9/9	日	三町（大磯・二宮・中井）スポーツ推進委員交流会	国府小学校	13:00
9/11	火	町民体育祭団体職域別リレー抽選会	ラディアン ミーティングルーム2	19:00
9/14	金	町民体育祭監督者会議	ラディアン ミーティングルーム2	19:00
9/15, 16	土, 日	ジュニアリーダー養成研修（青少年指導員主催）	藤野芸術の家	8:30
9/17	月 (祝)	子どもチャレンジ教室 『竹とんぼを作って飛ばそう』	ラディアン ミーティングルーム1	13:30
9/21	金	放課後子ども教室（山西小①）	山西小学校 体育館	14:40
9/22	土	第2回子ども会リーダー研修会	ラディアン ミーティングルーム2	13:30
9/27	木	第4回青少年指導員連絡協議会	ラディアン ミーティングルーム2	19:30

生涯学習課事業報告(平成 30年7月27日～平成30年8月23日)

図書館班

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所等	参加者数等
7/31	火	図書リサイクルコーナー	図書館	227冊
8/1	水	ブックスタート(健康づくり課と共催)	保健センター	18組
8/8	水	ちいちゃいおはなし会	図書館おはなしのへや	子ども25名 大人21名
8/9	木	体験学習:二宮中学校	図書館	3名
8/14	木	教員社会体験受入:山西小学校(3日間) (～19日)	図書館	1名
8/15	水	修理ボランティア	ボランティアルーム	3名26冊
8/16	木	修理ボランティア	ボランティアルーム	2名9冊
8/16	木	託児サービス	ラディアン保育室	4名
8/16	木	インターンシップ受入:二宮高校(3日間) (～18日)	図書館	3名
8/16	木	インターンシップ受入:神奈川大学(10日間) (～9月3日)	図書館	3名
8/17	金	中学生見学・意見交換会	図書館およびマルチルーム1	中学生11名 ほか9名
8/17	金	わらべうたであそぼう(未就園児とその親)	ラディアン和室	子ども12名 大人10名
8/18	土	こわーいおはなし会	図書館おはなしのへや	子ども52名 大人35名
書架整理ボランティア (7/27～8/ 日数 日)			図書館	のべ 人/のべ 時間 分

生涯学習課事業予定(平成 30年8月24日～平成30年9月27日)

図書館班

月日	曜日	主な会議・行事等	開催場所等	開始時間
9/4	火	図書リサイクルコーナー	図書館	9:30～
9/12	水	ちいちゃいおはなし会	図書館おはなしのへや	10:00～
9/15	土	おおきいおはなし会 - 小学生から	図書館おはなしのへや	13:30～
9/15	土	おはなし会とおりがみあそび	図書館おはなしのへや	14:00～
9/19	水	修理ボランティア	ボランティアルーム	10:00～
9/20	木	修理ボランティア	ボランティアルーム	10:00～
9/20	木	託児サービス	ラディアン保育室	10:00～
9/21	金	わらべうたであそぼう(未就園児とその親)	ラディアン和室	①10:00～ ②11:00～
9/23	日	雑誌リサイクルコーナー	図書館	10:00～
※9/25(火)～10/1(月)特別館内整理休館				

※書架整理ボランティアの活動日:原則 毎週火曜日・土曜日 9:30～17:00

平成30年度 町営山西プール水遊び用オムツ着用利用報告について

回数	実施日	天候等			時間	利用者数					山西プール管理経費		備考
		天気	外気温	水温 (幼児用プール)		町内 付添者	町内小人 (3歳未満)	町外 付添者	町外小人 (3歳未満)	合計	監視員経費 (おむつ増員分)	光熱水費経費	
1日目	平成30年 7月22日(日)	晴れ	34℃	32℃	9:00~12:00	2人	2人	1人	1人	6人	4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	(作業内容) ・11:50利用終了 ・12:00~13:00 水抜き ・13:00~14:00 塩素消毒及び清掃 ・14:00~16:30 給水
2日目	平成30年 7月29日(日)	晴れ	28℃	27℃	9:00~12:00	2人	2人	0人	0人	4人	4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	
3日目	平成30年 8月 5日(日)	晴れ	35℃	34.5℃	9:00~12:00	1人	1人	1人	1人	4人	4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	
4日目	平成30年 8月12日(日)	晴れのち 小雨	34℃	30℃	9:00~12:00	4人	4人	1人	1人	10人	4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	
5日目	平成30年 8月19日(日)	晴れ	31℃	26℃	9:00~12:00	0人	0人	2人	2人	4人	4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	
6日目	平成30年 8月26日(日)				9:00~12:00						4,320円	4,197円 (使用料35m ³)	
合計						9人	9人	5人	5人	28人	25,920円	25,182円 (使用料210m ³)	
						町内9組		町外5組		14組			

資料 1

平成 30 年度
二宮町教育委員会
点検及び評価報告書
(平成 29 年度事業分)



平成 30 年 月
二宮町教育委員会

目次

はじめに	1
平成 29 年度二宮町教育委員会基本方針	2
教育委員会について	
第 1 章 教育委員会の活動状況について	
1 教育委員会議の運営状況	
2 学校訪問	
3 研修会	
4 その他の活動状況	
5 教育委員会議の公開	
6 教育委員会の活動状況、点検評価	
第 2 章 教育委員会における主要事業	
1 教育総務課の主要事業	
2 生涯学習課の主要事業	
3 主な事業の執行状況 点検評価	
第 3 章 外部評価（意見）	
参考資料	
地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）	
二宮町教育委員会点検及び評価実施規則	
二宮町教育委員会点検及び評価実施要領	

はじめに

平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、教育委員会において毎年、教育に関する事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務づけられました。

本報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条の規定、及び「二宮町教育委員会点検及び評価実施規則」に基づき作成されたものです。

1 点検及び評価取り組みの趣旨

- (1) 教育委員会が管理及び執行する事業の取り組み状況について、点検及び評価を実施することにより、より効果的・効率的な教育行政の推進を図ります。
- (2) 毎年、点検及び評価を実施することで、変化する社会経済情勢への対応が的確になされ、教育委員会の施策の立案及び進行管理、事業の見直し等に活用します。
- (3) 報告書を議会へ提出し、町民へ公表することにより、町民への説明責任を果たし、町民との信頼関係が保たれます。

2 点検及び評価の対象事業

平成 29 年度の事業を対象とし、大きく次の 2 区分とします。

- ① 教育委員会議、学校訪問、研修及びその他教育委員が直接関与している事業の活動状況を「教育委員会の活動状況」とします。
- ② 教育委員会が管理及び執行している事務事業並びに教育長に委任している事務のうち重点施策及び主たる取り組みを「教育委員会における主要事務の管理及び執行状況」とします。

3 点検及び評価の方法

- (1) 教育委員会による点検及び評価
対象となる事業の取り組み状況、成果、今後の改善点等をまとめます。
- (2) 外部による点検及び評価についての意見
外部から見た検証・意見等を報告書の内容全般についてまとめます。

4 点検及び評価結果の公表等

点検評価終了後、その結果を取りまとめた報告書を二宮町議会に提出するとともに、報告書を町民へ公表します。

平成 29 年度二宮町教育委員会基本方針

教育は人格の形成をめざし、個性を尊重しつつ、自立した人間を育て、幸福な生涯を実現させる上で不可欠なものです。社会が急速に変化する今日、将来を担う子どもたちには、今まで以上に他と協調しながら自ら考え生涯を切り拓いていく生きる力が求められています。

このような背景の中、平成 27 年 10 月に策定した『二宮町教育大綱』を柱に、「町民一人ひとりの「まちづくりの力」、「地域の力」を活かした「共に学び共に育つ教育」を推進するため、児童生徒の生きる力を育むとともに、それを取り巻く教育環境の整備、生涯にわたる学習への支援などに取り組んでいます。

特に、教育大綱にもとづき検討をスタートさせた将来に向けた教育環境づくりについては、学習指導要領の改訂をはじめ、今後予想される様々な変革に対応できる学校をめざし、「地域とともにある学校」として早い時期に一定の方向性を示すために、検討、準備を本格化させます。

また、生涯にわたり学習することのできる環境の整備と学習機会の提供をめざし、町民が主人公となる生涯学習事業を推進していきます。

なお、施策の推進にあたっては、二宮町総合戦略及び第 5 次二宮町総合計画中期基本計画と連携して取り組みます。

今年度の重点施策

- 1 児童生徒の「生きる力」の育成
 - (1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進
 - ①言語活動の充実を基盤とした学び合いの促進
 - ②コミュニケーション能力の育成
 - (2) 地域社会とともに生きる力の育成
 - ①児童生徒の地域活動への参加促進
 - ②体験活動の充実
- 2 すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備
 - (1) 支援が必要な児童生徒への対応の充実
 - ①いじめ、不登校、ひきこもり等に対する体制の強化
 - ②支援教育の充実
 - (2) 教職員の指導力の向上
 - ①「二宮町学びづくり推進研究事業」の推進
 - ②教育研究所における研修ならびに調査研究の充実
- 3 将来に向けた特色ある学校づくりの推進
 - ①コミュニティ・スクール導入に向けた環境づくり
 - ②小中一貫教育導入についての検討
- 4 児童生徒の学習環境の整備

- ①学校における教室環境の整備
- 5 地域文化の向上
 - (1) 文化芸術の振興
 - ①二宮の自然・歴史・文化に触れられる機会の提供
 - ②地域資料・行政資料の収集・保存
 - (2) 図書館の充実
 - ①子育て支援の推進
 - ②図書館資料の充実
 - ③図書館サービスの充実
- 6 社会教育施設の適切な運営
 - (1) ラディアンの適切な運営
 - (2) 図書館の運営体制およびサービスの見直し
- 7 地域に向けた情報発信の強化
 - ①二宮町ホームページや広報誌の積極的な活用

1 学校教育

すべての教育活動を通して、児童生徒が人権尊重の意識を高め、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、安心して楽しく学ぶことのできる学校づくりを進めます。

このような人権教育の推進を基盤に「教育環境のさらなる充実」、「生きる力の育成」を基本とし、各学校では「子どもたちの育つ力」、「家庭・学校・地域の育む力」、「行政の支える力」をあわせ、自ら学び自己実現をめざす児童生徒の育成に努めます。

1 児童生徒の「生きる力」の育成

(1) 自ら学ぶ力を養うための教育の推進

① 各教科における言語活動の充実を基盤とした学び合いの促進

- ・自ら学び、確かな学力をつけるために、これまで培ってきた各教科における言語活動の工夫を柱として学び合いを重視した授業改善が図られるよう努めます。

(重点施策 1-(1)-①)

② コミュニケーション能力の育成

- ・特に小学校外国語活動・中学校英語科においては、小中一貫教育の教育課程作成やALT(外国語指導助手)の活用等を通じて、異文化理解を図り、コミュニケーション能力の育成に努めます。

(重点施策 1-(1)-②)

- ・小学校に中学校英語科教員を派遣して、小学校教員の英語指導力の向上を図ります。

③ 道徳教育ならびに特別活動の充実

- ・道徳の時間においては、生命の尊重、思いやり、規範意識など豊かな人間性を

育むための、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度等を育てるとともに、特別活動との連携による自主的、実践的な力の育成に努めます。

④ 学校体育の充実

- ・生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育み、健康の保持増進と体力の向上を図ります。

(2) 地域社会とともに「生きる力」の育成

① 郷土愛の育成

- ・地域の行事への積極的な参加を促し郷土を愛する気持ちを育てます。
- ・学習活動に地域教材を活用し、地域について学ぶ教育を進めます。

(重点施策 1-(2)-①)

② 地域における児童生徒の活動の促進

- ・学習協力者、体育・文化活動指導員等の地域教育力による支援を推進します。
- ・総合的な学習の時間、ボランティア活動、職場体験など、体験学習を生かした教育を推進します。

(重点施策 1-(2)-②)

③ キャリア教育の充実

- ・キャリア教育の充実を図り、発達段階に応じ、児童生徒一人ひとりが自己の将来の生き方や進路を主体的に選択できる能力・態度の育成に努めます。また、児童生徒が発達段階に応じた勤労観、職業観を身に付け、社会に貢献できる力を育てます。

2 すべての児童生徒が安心して学べる教育環境の整備

(1) 支援が必要な児童生徒への対応の充実

① いじめ、不登校、ひきこもり、暴力行為等への対応強化

- ・いじめ、不登校、暴力行為などの問題行動の未然防止・早期発見・早期解決に向けて、各校の児童生徒指導體制を見直し、児童生徒理解を着実に進めるとともに、児童生徒指導担当、教育相談コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、教育支援室等の相談支援体制の充実を図ります。
- ・「二宮町いじめ防止基本方針」に基づき、二宮町におけるいじめ対策の総合的かつ効果的な推進を図ります。
- ・各校のいじめ防止基本方針について随時見直しを図り、その有効な活用を目指します。また、いじめ防止に関して児童生徒が積極的に関わる取り組みを進めます。

(重点施策 2-(1)-①)

② 支援教育の充実

- ・学校、家庭、関係機関等の連携のもとに支援体制を整え、個々の教育的ニーズを的確に把握し、その持てる能力、個性を伸ばす教育を進めます。
- ・小・中学校へ支援教育補助員を派遣します。外国籍等児童生徒への日本語指導、ことばの教室(そにつく)等、きめ細かな指導を進めます。

(重点施策 2-(1)-②)

(2) 教職員の指導力の向上

① 「二宮町学びづくり推進研究事業」の推進

- ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とともに、これらを活用して課題解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりに努めます。
- ・児童生徒の学力向上を目指して、校内研究のさらなる充実を図り、授業改善に努めます。
- ・小中一貫カリキュラムの作成など校種を越えて互いに学び合う教員集団の育成に努めます。
(重点施策 2-(2)-①)

② 二宮町教育研究所の充実

- ・学校教育に関する調査研究や各種教職員研修を実施し、教職員の資質向上、指導力向上を図ります。
- ・教育研究所に配置している教育支援室専任教諭や心理教育相談員により、支援を必要とする児童生徒やその保護者、関係教職員に対する教育相談等を行います。
- ・教育研究所内の教育支援室（やまびこ）においては、不登校児童生徒への学習支援や生活支援をより一層進めます。
(重点施策 2-(2)-②)

3 将来に向けた特色ある学校づくりの促進

(1) コミュニティ・スクール導入に向けた環境づくり

「地域とともにある学校」をめざすための手法のひとつとして、学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民が参画できる「コミュニティ・スクール」の導入に向け、準備を進めていきます。

(重点施策 3-①)

(2) 「にのみや子どもはぐくみ塾」の開催

教員と保護者、地域住民が共に学び合う「にのみや子どもはぐくみ塾」を開催し、授業の充実を図るとともに、二宮町の教育について共通理解を深め、今後のコミュニティ・スクール導入の基盤づくりを進めます。

(3) 小中一貫教育導入についての検討

児童生徒数の減少や多様化する児童生徒に関する課題に対応すべく、教育環境の充実、学力・学習意欲の向上、不登校やいじめの解消などが期待できる小中一貫教育を導入することについて、研究を進めます。

(重点施策 3-②)

4 児童生徒の学習環境の整備

① 学校における教室環境の整備

- ・各小中学校の特別教室に空調機（エアコン）を設置し、児童生徒のより良い学習環境の整備を図ります。
(重点施策 4-①)

5 その他、学校教育における取り組み

① 安全教育

- ・「二宮町教育委員会学校防災方針」に基づき、各学校において「防災マニュアル」を適切に運用し、児童生徒の安全確保に努めます。
- ・「二宮町児童生徒安全対策協議会」等を通し、地域や関係機関と連携した安全体制を推進します。
- ・「二宮町通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように、通学路の安全確保を図ります。

② 情報教育

- ・高度情報化社会に生きる児童生徒の情報活用能力と情報社会に参画する態度の育成に努めます。
- ・教職員が、情報機器や学校間ネットワークを活用することにより、校務の効率化や学校間の情報交換・情報共有、安全な情報管理を図ります。また、授業の中での ICT（情報通信技術）活用を促進し、分かりやすい授業、授業力の向上を目指します。
- ・SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）によるトラブルやネット依存など情報化社会の進展に伴う新たな課題に対応するため、携帯電話・インターネットに関する安全・安心教室の開催や、家庭への啓発活動の促進等により、情報モラル教育の充実に努めます。

③ 読書指導

- ・児童生徒の読書活動が活性化するよう、コンピューターによる貸し出しシステムを活用したりするなど、学校図書館の充実に努めます。
- ・学校図書館指導員を配置し、教育活動の中に読書の時間を取り入れるなど、読書習慣がつくよう指導します。

④ 「幼・保・小」、「小・中」の連続性を大切にした指導

- ・「幼・保・小連携推進委員会」、「幼・保・小交流会」の充実に努め、学びや育ちの連続性を大切に、幼児教育から学校教育への円滑な接続を図ります。

⑤ 学校給食センターにおける取り組み

- ・栄養バランスのとれた、心のこもった手作りの給食を通して、児童生徒が食の大切さを学ぶ食育の充実に努めます。
- ・子どもたちが地域の産業や農産物を身近に感じ、興味・関心が高まるよう、地産地消を推進していきます。

6 地域に向けた情報発信の強化

- ・二宮町ホームページや広報誌、各校の学校だより等を通じて、学校行事や特色ある取り組み、校内研究など日々の実践について情報を発信し、地域と共にある開かれた学校づくりに努めます。
(重点施策 7-①)

2 社会教育

豊かで活力ある社会を築いていくために、「町民一人ひとりが、生涯いつでもどこでも自由に学習することができ、その成果が適切に評価されるような社会」すなわち、生涯学習社会の実現を目指します。

各種講座や研修会等による学習機会の提供や、ホームページや広報誌等による学習情報の発信を通じ、学習者自身の学びにとどまらず、地域活動やボランティア活動等に、学んだ成果を還元できる人材づくりを目指します。

現在、都市化、核家族化、少子化の進行など、親や子どもを取り巻く社会の変化の中で、地域や家庭の教育力の低下が課題となっています。そのため、町民の発達段階に応じた社会教育を推進し、豊かな人間形成を図ります。

また、インターネット利用に伴う犯罪被害の増加、児童虐待、薬物依存の低年齢化など新たな課題については、学校や地域社会と連携しながら取り組んでいきます。

町民が心豊かで潤いのある日々を送るために、日常生活の中で、文化芸術を生活の一部として享受できるよう支援します。町民や文化団体が、自主的、主体的に活動を継続できるよう、また地域文化の継承、発展のために取り組んでいきます。

図書館においては、「二宮町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、子どもの年齢に合わせた行事や子育て支援関連事業を推進していきます。また、図書館基金を活用した図書館資料の購入、こどものほんコーナーへの図書相談員の配置など、図書館資料やサービスの充実を図ります。

運動・スポーツでは、心身の健全な発達を促し、地域に明るく潤いに満ちた連帯感を醸成し、活力に満ちた「二宮町」を創り出すため、子どもから大人まですべての町民が「暮らしの中のスポーツ」を実践することができるよう生涯スポーツの普及振興に努めます。また、運動施設の利用促進、各種スポーツ・レクリエーション等への参加促進、スポーツ教室・大会等の開催を通じて、町民相互の親睦と健康増進に努めます。

1 地域文化の向上

(1) 文化芸術の振興

① 二宮の自然・歴史・文化に触れられる機会の提供

- ・町指定文化財や、貴重な資料などの保存に努めるとともに、「にのみや町民大学講座」等を通じて二宮の自然や歴史に触れられる機会を提供し、二宮町の魅力発信を行います。
(重点施策 5-(1)-①)
- ・「湘南二宮バーチャル郷土館」の内容をより一層充実します。
- ・「文化祭」「ピアノマラソンコンサート」など町民の日頃の文化活動の成果発表の場の提供を行います。
- ・「ふたみ記念館」では、町出身の画家二見利節の絵画について、保存・展示に努めるとともに、展示ギャラリーの貸し出しを行うことで、施設の有効活用と

地域に根ざした美術館を目指します。

- ・町内の祭囃子や伝統芸能の成果発表である「民俗芸能のつどい」の開催や民俗芸能保存会連絡協議会加盟の15団体への支援を通じ、郷土に伝わる伝統芸能の保存に努め、郷土愛を育みます。

② 地域資料・行政資料の収集・保存

- ・図書館において、二宮に関する資料や行政資料を収集・保存し、町に関する情報を町民がいつでも閲覧できるように整備します。「二宮ゆかりの人物ガイドブック」の増補改訂版の作成や、展示に力を入れ、二宮の歴史に触れる機会を提供します。
(重点施策 5-(1)-②)

③ 学習機会の整備

- ・生涯学習情報誌「身近な余暇ガイド」の情報収集・更新を行い、学習相談に応えるとともに、「町民大学サポーター制度」の周知・活用を図ります。
- ・生涯学習ボランティアが企画運営する「にのみや町民大学講座」を実施し、町民による町民のための町民大学を推進します。
- ・「にのみや町民大学講座」終了後も学習者が継続して学習できるよう、サークル化に向けた支援を行います。

(2) 図書館の充実

① 子育て支援の推進

- ・「ブックスタート事業」(子ども育成課共催)を継続実施します。「あかちゃんをはじめてであう絵本」を配布し図書館利用の促進を図るとともに、子育てに関する図書を集めた「子育て関連図書コーナー」や子育て情報を集積した「子育て情報コーナー」の充実を図ります。

(重点施策 5-(2)-①)

- ・子どもの年齢に合わせた行事や子育て支援関連事業を開催します。

② 図書館資料の充実

- ・図書館基金を充当し、図書資料の充実を図ります。

(重点施策 5-(2)-②)

③ 図書館サービスの充実

- ・町の文化・情報の発信拠点として、「広報にのみや」、「ホームページ」を活用したり、「図書館だより」を定期的に発行することにより、図書館活動のPRや利用促進を図ります。
- ・小・中学校と連携し、読書の推進をしていきます。町立小・中学校図書館担当者と情報交換を行います。また、図書館利用を促進するため、小・中学校へ図書館利用、見学の実施を呼びかけます。
- ・夏休み前に「小・中学生にすすめたい本」リストを作成・配布します。
- ・28年度に引き続き、ティーンズコーナーの充実を図り、中高生の居場所としてのコーナーづくりに努めます。
- ・学校の夏季休暇期間など、調べ学習での利用が多くなる時期に「こどものほんコーナー」に図書の相談員を配置し、児童生徒の調べ学習の支援、読書相談を

行います。夏季以外にも相談員の配置日を設け、年間を通じて児童および親子への本の相談にも対応します。

(重点施策 5-(2)-③)

- ・「インターネットの蔵書検索システム」、「県内図書館の相互貸借システム」を活用し、予約・リクエスト等資料の迅速な提供に努めます。
- ・所蔵資料がさらに活用されるよう、書庫の本の紹介や時事に沿った展示コーナーで積極的に資料の紹介を行います。また、蔵書管理の徹底を図ります。
- ・健康・医療関連図書コーナーに書架を増設し、コーナーの充実を図ります。
- ・町民のボランティア参加により、図書館運営及びサービスの向上を目指すと同時に図書館運営への理解を深めてもらいます。

(録音図書ボランティア、修理ボランティア、書架整理ボランティア)

- ・協力団体と共催講座を開催し、町民の図書館利用へのきっかけを作り、利用促進を図ります。

(3) 社会教育の推進

① 人権教育の推進

- ・様々な人権問題に対し、人権意識を育むために人権教育研修会等を開催し啓発を行います。

② 社会全体による子育て

- ・子どもの居場所づくりとして、平日の放課後に学校施設を利用し「放課後子ども教室」事業を実施します。
- ・ものづくりや科学実験等の体験活動の場として、「子どもチャレンジ教室」を実施します。

⑤ 青少年の健全育成

- ・青少年指導員連絡協議会、PTA 連絡協議会、子ども会育成会連絡協議会との協力・連携により、児童生徒の地域活動を促進します。また、「二宮町ジュニアリーダー養成研修会」を開催し子どもたちのリーダーの養成を行います。
- ・子どもたちの安全・安心のために、PTA 連絡協議会が行う「こども SOS のいえ」を推進します。
- ・「子ども野外研修」、「中学生交流洋上体験研修」、「青少年交流キャンプ」などを実施し、広い視野を持った青少年を育成します。
- ・青少年環境浄化推進員との連携により、「青少年の健全育成キャンペーン」、「有害図書の区分陳列の調査」を実施し、青少年の社会環境浄化に努めます。

⑥ 社会教育関係団体との連携

- ・民俗芸能保存会連絡協議会、文化団体連盟等の社会教育関係団体との連携を密にし、共催事業の実施、研修会の開催など活動の支援を行います。

⑤ 町民参加による大会の実施

- ・地区や団体等の参加による「町内一周継走大会」を実施し、地域住民と青少年の交流親睦を図ります。
- ・スポーツ推進委員連絡協議会主催の「バウンズボール」など町民が主体となっ

たスポーツ事業の支援を行います。

- ・多くの町民が参加できる「二宮町体育祭」を開催し、町民へのスポーツ・レクリエーションの普及を図ると共に、地域の人たちのスポーツを通じたふれあいによる地域住民同士の連帯感を醸成します。

⑥暮らしの中の運動・スポーツの推進

- ・「にのみやウォーキング・ジョギングガイド」を活用し、運動・スポーツの習慣をつける環境づくりを推進します。
- ・「3033運動」（1日30分、週3回、3ヶ月間）の推進に努めます。
- ・「県民スポーツ週間」には施設の無料開放をするなど、暮らしに運動やスポーツを取り入れる機会を確保します。

2 社会教育施設の適切な運営

(1) ラディアンの適切な運営

- ・町民の学習・文化活動の拠点として、ラディアンの適切な施設運営を行います。
(重点施策 6-(1))

(2) 図書館の運営体制およびサービスの見直し

- ・図書館の運営体制およびサービスの見直しを行ない、効率的な運営に努めます。
(重点施策 6-(2))

(3) 体育施設の適切な運営

- ・体育施設の効率的な施設運営や整備を行い、町民の主体的なスポーツ活動の場の提供を行います。

3 地域に向けた情報発信の強化

(1) 二宮町ホームページや広報誌の積極的な活用

- ・町民が等しく生涯学習の機会を得られるよう、二宮町ホームページや広報誌等を通じて、また、社会教育関係団体、社会教育施設利用者等、人と人とのネットワークを通じて、学習・文化、スポーツ等の情報を積極的に発信していきます。
(重点施策 7-(1))

教育委員会について

二宮町教育委員会は、教育長及び 4 名の教育委員で構成され、教育委員会議において教育に関する規則の制定や重要な事項を審議決定しています。

二宮町教育委員会（平成 30 年 3 月 31 日現在）

職 名	委員名	任 期
教育長	ふかわ よういち 府川 陽一	平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日 再任：平成 30 年 4 月 1 日 ～ 平成 33 年 3 月 31 日
教育長 職務代理者	よしだ みかこ 吉田 美佳子	平成 26 年 10 月 1 日 ～ 平成 30 年 9 月 30 日
委 員	はら みちこ 原 道子	平成 27 年 10 月 1 日 ～ 平成 31 年 9 月 30 日
委 員	おかの としひこ 岡野 敏彦	平成 28 年 10 月 1 日 ～ 平成 32 年 9 月 30 日
委 員	やまのうち 山内 みどり	平成 29 年 12 月 23 日 ～ 平成 33 年 12 月 22 日

第1章 教育委員会の活動状況について

1 教育委員会議の運営状況（平成29年度）

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備 考
平成29年 4月22日	<p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町立一色小学校コミュニティ・スクール準備委員会設置要綱の一部を改正する要綱について ・県市町村教育委員連合会総会報告について ・第1回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>バウンズボールは町が主催していたソフトバレーボール大会の代わりに、スポーツ推進委員が主催して行う大会ということですが、今後どのように運営するのでしょうか。地域の大人と中学生が交流できるとてもいい機会でしたので、募集の仕方を工夫していただきたいです。</p>		<p><傍聴2名></p> <p>(回答事項)</p> <p>バウンズボールはやわらかくけがをしにくいボールを使いますので、広く大人にも子どもにも参加してもらおうと、各地区のスポーツ推進委員などを通じて呼びかけを行いました。また、中学生には学校を通じて募集をかける予定です。</p>
平成29年 5月19日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度二宮町立小学校及び中学校で使用する教科用図書の採択方針について ・平成29年度二宮町一般会計補正予算（案）について【非公開】 <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度小・中学校学級編制及び児童生徒数について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>初任者研修について、初任者の先生達の意見を聞くような機会は設けているのでしょうか。また、悩みや困っていることなどはあるのでしょうか。</p>	<p>原案可決</p> <p>原案可決</p>	<p><傍聴2名></p> <p>(回答事項)</p> <p>初任者研修会の最後に情報交換を行っていますし、学校に行った時などに話を聞くなどの対応を行っています。テストの作り方や、保護者対応についてアドバイスを求められました。</p>

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 29 年 6 月 30 日	<p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度二宮育英会奨学生の選考結果等について【非公開】 ・平成 28 年度学校給食費会計報告について ・予備費の充用について ・町営山西プール水遊び用おむつ着用利用日の設定について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>働き方改革についてですが、実際の先生方の勤務状況はどうなのでしょう。</p>		<p><傍聴 2 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>小学校は午後 8 時ぐらいが多く、中学校は遅い日は、午後 11 時まで残っている先生がいるようです。極端に夜遅い先生がいる学校に話を聞くようにしています。健康管理の為に、働き方改革に取り組んでいきたいと思ひます。</p>
平成 29 年 7 月 29 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度小学校使用教科用図書採択について ・平成 30 年度中学校使用教科用図書採択について ・平成 30 年度小・中学校使用学校教育法附則第 9 条による教科用図書採択について <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町小中一貫教育校導入検討会設置要綱について ・ガラスのうさぎ像平和と友情のつどいについて ・第 1 回「にのみや子どもはぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>国のいじめ対策の基本方針が改訂になったということで、町ではどのように改訂を進めていくのか、予定と内容を教えてください。</p>	<p>原案可決 原案可決 原案可決</p>	<p><傍聴 12 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>今現在は、県が改訂を進めているところです。各市町村等に意見を求めているところで、秋頃にまとめる予定ということですので、それを受けて来年度ぐらいをめどに改訂を行いたいと考えています。県の改訂内容を踏まえて行いたいと思ひます。</p>

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 29 年 8 月 25 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度二宮町一般会計補正予算（案）について【非公開】 <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町立小学校及び中学校等防犯カメラ運用要綱の制定について ・二宮町教育委員会点検及び評価実施要領の一部を改める要領について ・二宮町教育委員会点検及び評価報告書(案)について ・第3回「にのみや子どもはぐくみ塾」開催状況報告について ・教育支援室教育相談活動について【非公開】 ・二宮町体育祭について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>8月5日は戦争について忘れてはいけない、伝えなければいけない日です。学校でもまずは教員が平和教育の重要性について認識していく必要があります。</p>	原案可決	<p><傍聴3名></p> <p>(回答事項)</p> <p>教員の意識を具体的にどう高めていくかというのも課題だと思いますので、工夫をしていきたいと思ひます。</p>
平成 29 年 9 月 29 日	<p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書(案)について ・第4回「にのみや子どもはぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>道徳の評価についてですが、小学校3校で共通のものになるのでしょうか。</p>		<p><傍聴3名></p> <p>(回答事項)</p> <p>道徳の通知表については、各校バラバラではなく、指導要録との整合性も考えて、昨年度から校長会で話し合いを行っています。</p>

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 29 年 10 月 27 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について ・平成 30 年度二宮町公立学校教職員人事異動方針（案）について <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度二宮町教育委員会当初予算要求について ・平成 29 年度第 5 回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>ガラスのうさぎと平和と友情のつどいについてですが、毎年 8 月 5 日を登校日にするという考えはすごくいいことだと思います。登校日とするなら、ラディアンで行われる行事への参加体制はどのようにするのでしょうか。</p>	<p>原案可決</p> <p>原案可決</p>	<p><傍聴 0 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>まずは、二宮町内の小学校の 6 年生を集められたらと思います。一色小学校や山西小学校からはラディアンが遠いので、交通手段の検討が必要と考えています。</p>

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 29 年 11 月 22 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年度二宮町教育委員会表彰被表彰者の選考について【非公開】 平成29年度二宮町一般会計補正予算（案）について【非公開】 <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 二宮町・町内一周継走大会について 平成 29 年度神奈川県市長村教育委員会連合会研修会の結果報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>放課後子ども教室についてですが、今年度は1年に3回のみ開催ということですがこれまでにいろいろな意見をふまえ、町としては今後どのようにしていくのでしょうか。</p>	<p>原案可決</p> <p>原案可決</p>	<p><傍聴 1 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>予算的には国、県、町が3分の1ずつという補助金の割合になっています。放課後子ども教室自体は、これで4年目になりました。今後、コミュニティ・スクールで行うのかどうかは、学校運営協議会で話し合いを行うこととなります。補助金自体の金額の拡大は出来なくても、放課後子ども教室は学校運営協議会主体にして活動を拡大していきたいと考えています。</p>
平成 29 年 12 月 22 日	<p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 二宮町児童生徒就学援助費交付要綱の制定について コミュニティ・スクールフォーラムについて 新春のつどい、自治功労、教育委員会表彰式について 平成 2 9 年度第 6 回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>議会報告の中で、統廃合の計画を平成 31 年度中にたてるということですが、現在はどのぐらいまで進んでいるのでしょうか。</p>		<p><傍聴 0 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>学校の統廃合については、小中学校の校長先生と事務局で毎月話し合いを行っています。平成 30 年度後半に外部との有識者会議を行う予定でしたが、少し計画を早めて 30 年度の前半ぐらいから検討を始めます。</p>

	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 30 年 1 月 26 日	<p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度二宮町教育委員会基本方針（素案）について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>働き方改革とも関連しますが、学ぶが増えるなかで、企業の力、例えば民間企業の出張授業などをうまく使っていくことも必要になると思います。そのようなことも視野に入れていくといいと思います。</p>	原案可決	<p><傍聴 1 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>コミュニティ・スクールの事業に一環として、企業の力も含めてゲストティーチャーという仕組みを模索していけたらいいと思います。</p>
平成 30 年 2 月 16 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度二宮町一般会計補正予算（案）について【非公開】 平成 30 年度二宮町予算（案）について【非公開】 平成 30 年度二宮町教育委員会基本方針（案）について 二宮町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（案）について【非公開】 二宮町体育施設の設置、管理等に関する条例の一部を改正する条例（案）について【非公開】 <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> 二宮町いじめ防止基本方針の改定について（素案） 教職員の働き方改革について コミュニティ・スクールフォーラムについて 平成 29 年度第 7 回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>部活動の休養日については、働き方改革のために、部活の時間が奪われてしまうと思われてしまわないように、子どもたちの安全確保のためにも必要であるということを、きちんと保護者に周知することが必要だと思います。また、土日が暇になってしまった子どもたちの居場所の確保も考えていく必要があると思います。</p>	<p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p>	<p><傍聴 0 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>P T Aの総会などで、教育委員会がきちんと説明をしていく必要があると考えています。批判が出ることはあると思いますが、コミュニティ・スクールや総合型スポーツクラブなどを活用して、対策を考えていきたいと思っています。</p>

開催日	審議された議案・主な意見・提案	議決要旨	備考
平成 29 年 3 月 24 日	<p><付議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町教育委員会教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則について ・二宮町教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について ・学校教育法施行細則の一部を改正する細則について ・二宮町立小学校及び中学校の管理運営に関する規則について ・二宮町学校運営協議会規則の制定について ・二宮町生涯学習センターの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について ・二宮町体育施設の設置、管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則について ・二宮町社会教育委員条例施行規則の制定について ・二宮町文化財保護委員の委嘱について【非公開】 ・二宮町青少年指導員の委嘱について【非公開】 ・二宮町スポーツ推進委員の委嘱について【非公開】 ・教職員等人事について【非公開】 ・教育委員会事務局職員等人事について【非公開】 <p><報告・協議事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ・二宮町いじめ防止基本方針の改定について（案） ・教育長職務代理者の指名について ・各種委員会委員等の選任について ・平成30年度教科用図書採択について ・教育相談・教育支援室活動の状況について【非公開】 ・辞令交付式について【非公開】 ・全国学力・学習状況調査結果について <p><事務報告に対する主な意見・提案事項></p> <p>野外活動、お疲れ様でした。有意義な事業を行っていただいたと思いますが、参加人数が少ないのが残念でした。今後の事業展開に期待しています。</p>	<p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p> <p>原案可決</p>	<p><傍聴 0 名></p> <p>(回答事項)</p> <p>野外活動は参加率が下がっています。親子のライフスタイルの変化によるものとも思いますが、参加しやすい、短時間での行事・事業を検討していきたいと考えています。</p>

2 学校訪問

<訪問内容>

- ① 授業参観
- ② 「教育方針」「学校教育推進に伴う課題（施設の維持・危機管理・サービスなど）」について説明
- ③ 具体的な教育活動（児童生徒指導の実情と問題点）や学校研究の特色などについての説明
- ④ 質疑応答

<学校訪問の状況>

訪問日	場 所
平成 29 年 6 月 30 日	二宮町立一色小学校
平成 29 年 9 月 29 日	二宮町立二宮小学校
平成 29 年 10 月 27 日	二宮町立二宮西中学校
平成 29 年 11 月 22 日	二宮町立二宮中学校
平成 30 年 1 月 26 日	二宮町立山西小学校

3 研修会

関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会（5月26日・大和市）、神奈川県市町村教育委員会連合会研修会（10月31日・大和市）、市町村教育委員研究協議会（1月25日・文部科学省）に出席して、研鑽を積んだ。

4 その他の活動状況

①町の各種委員会委員への選任及び開催状況

委員会の名称	委員名	委員会開催日
都市計画審議会	原 道子	—
男女共同参画プラン推進連絡会	原 道子	平成 29 年 7 月 10 日 平成 29 年 9 月 25 日 平成 29 年 6 月 27 日
学校給食センター運営委員会	吉田 美佳子	平成 29 年 6 月 27 日 平成 30 年 1 月 23 日
二宮育英会	原 道子	平成 29 年 5 月 26 日
子ども野外研修実行委員会	岡野 敏彦	平成 29 年 4 月 12 日、6 月 14 日、7 月 6 日、 8 月 30 日、10 月 25 日、平成 30 年 2 月 2 日、 3 月 28 日

②小・中学校や教育委員会関係行事への参加状況

開催日	行事名
平成 29 年 4 月 3 日	教職員辞令交付式
4 月 5 日	小・中学校入学式
5 月 19 日	第 1 回総合教育会議
5 月 13 日	体育祭（二宮西中学校）
5 月 20 日	体育祭（二宮中学校）
5 月 26 日	関東甲信越静市町村教育委員連合会総会
6 月 3 日	運動会（二宮小学校）
6 月 3 日	運動会（一色小学校）
8 月 18 日	第 2 回総合教育会議
10 月 1 日	二宮町体育祭
10 月 9 日	運動会（山西小学校）
10 月 14 日	文化祭（二宮中学校、二宮西中学校）
10 月 22 日	二宮町民俗芸能のつどい
12 月 10 日	二宮町町内一周継走大会
平成 30 年 1 月 5 日	教育委員会表彰・教育長表彰式（二宮町新春のつどい）
1 月 8 日	成人祝賀会
2 月 16 日	第 3 回総合教育会議
3 月 9 日	中学校卒業式
3 月 20 日	小学校卒業式
3 月 30 日	教職員等転退職者辞令交付式

5 教育委員会議の公開

二宮町教育委員会議規則第 16 条に基づき、会議は教育長の許可を得て傍聴することができるとしている。

平成 29 年度は、26 名の傍聴人があった。

6 教育委員会の活動状況 点検評価

※「別紙 1 教育委員会の活動状況 点検評価シート」に記載（次ページ以降）

別紙1 教育委員会の活動状況 点検評価シート

項目	前年度 実績・状況	当年度 実績・達成状況
教育委員会議の実施状況	1 開催回数 12回 (定例会 12回) (臨時会 0回) 2 議案件数 24件 3 請願件数 0件 4 選挙 0件 5 傍聴 27名	1 開催回数 12回 (定例会 12回) (臨時会 0回) 2 議案件数 27件 3 請願件数 0件 4 選挙 0件 5 傍聴 26名
成果・課題	評価・所見	
<p>平成 29 年度二宮町教育委員会基本方針を念頭に置き、議案 27 件を審議した。また、各定例会においては教育長報告として各所管課から実績報告や事業予定の説明を受け、内容の確認を行い、特に、コミュニティ・スクールや教員の働き方改革について、活発な意見交換を行った。</p> <p>開かれた会議運営という点では、議事録とともに会議資料をホームページに掲載するなど、取り組みを進めた。</p> <p>今後においても、二宮町の教育全般について、未来を担う子どもたちのために、町民の意思を的確に反映しつつ、執行機関としての役割を果たしていく。</p>	<p style="text-align: center;">A</p> <p style="text-align: right;">(前年度評価：A)</p> <p>教育委員会議においては、活発な意見交換を行っており概ね適正に取り組んでいることからAとした。</p> <p>引き続き、教育委員会制度、法の趣旨に則り、適切に役割を果たしていく。</p>	

別紙1 教育委員会の活動状況 点検評価シート

項目	前年度 実績・状況	当年度 実績・達成状況
学校訪問等の活動	<p>1 学校訪問 町立小中学校 5 校訪問</p> <p>2 各種研修会等 関東甲信越静岡市町村教育委員連合会総会 神奈川県市長村教育委員会連合会研修会</p> <p>3 その他の活動 学校教育・生涯学習関連 各種行事に参加</p>	<p>1 学校訪問 町立小中学校 5 校訪問</p> <p>2 各種研修会等 関東甲信越静岡市町村教育委員連合会総会 神奈川県市長村教育委員会連合会研修会 市町村教育委員研究協議会</p> <p>3 その他の活動 学校教育・生涯学習関連 各種行事に参加</p>
成果・課題	評価・所見	
<p>学校訪問においては、各学校の教育方針や学校経営の実情確認や授業参観を行い、学校教育の状況確認、</p> <p>また、教育委員会の諸行事に参加することで、教育行政全般に目を向けた幅広い視野を持てるよう努めた。</p> <p>また、各種研修会に参加し、教育行政全般に目を向けた幅広い視野を持てるよう研鑽を積んでいる。</p>	<p style="text-align: center;">B</p> <p style="text-align: right;">(前年度評価：B)</p> <p>学校訪問や諸行事の参加により、教育現場の状況を確認するとともに、各種研修会に参加することで委員として研鑽に努めたことから評価をBとした。</p> <p>今後についても、学校訪問及び各種行事、また、各種研修会に参加することで教育行政全般に関する諸課題についてさらなる改善を目指していく。</p>	

第2章 教育委員会における主要事業

1 教育総務課の主な事業

●学校教育の重点施策

重点施策		頁
1 児童・生徒の「生きる力」の育成	(1)自ら学ぶ力を養うための教育の推進	①言語活動の充実を基盤とした学び合いの促進
		②コミュニケーション能力の育成
	(2)地域社会とともに生きる力の育成	①児童生徒の地域活動への参加促進
		②体験活動の充実
2 すべての児童・生徒が安心して学べる教育環境の整備	(1)支援が必要な児童・生徒への対応の充実	①いじめ、不登校、ひきこもり等に対する体制の強化
		②支援教育の充実
	(2)教職員の指導力の向上	①「二宮町学びづくり推進研究事業」の推進
		②教育研究所における研修ならびに調査研究の充実
3 将来に向けた特色ある学校づくりの推進	① コミュニティ・スクール導入に向けた環境づくり	
	② 小中一貫教育導入についての検討	
4 児童生徒の学習環境の整備	① 学校における教室環境の整備	
7 地域に向けた情報発信の強化	① 二宮町ホームページや広報誌の積極的な活用	

●学校教育のその他の事業

- ・<学校給食センターにおける取り組み>
- ・児童生徒の食育の推進
 - ・安全安心でおいしい給食の提供

2 生涯学習課の主な事業

●社会教育の重点施策

重点施策			頁
5 地域文化の向上	(1)文化芸術の振興	① 二宮の自然・歴史・文化に触れられる機会の提供	
		① 地域資料・行政資料の収集・保存	
	(2)図書館の充実	① 子育て支援の推進	
		② 図書館資料の充実	
		③ 図書館サービスの充実	
6 社会教育施設の適切な運営	(1)ラディアンの適切な運営		
	(2)図書館の運営体制およびサービスの見直し		
7 地域に向けた情報発信の強化	①二宮町ホームページや広報誌の積極的な活用		

●社会教育のその他の事業

- ・<生涯スポーツ> 関係施設・整備

別紙2 教育委員会事務局の活動状況 点検評価シート (教育総務課)

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
<p>重点施策</p> <p>1 児童・生徒の「生きる力」の育成 (1)自ら学ぶ力を養うための教育の推進</p> <p>①言語活動の充実を基盤とした学び合いの促進</p> <p>②コミュニケーション能力の育成</p> <p>(教育総務課 指導班)</p>	<p>① さまざまな教科においてグループ活動を取り入れるなど、各校で言語活動を意識した授業展開に努めた。</p> <p>② 引き続き各校にALTを配置し、英語を通じたコミュニケーション能力の育成を図った。</p> <p>ALTの年間配置日数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校3校237日 ・中学校2校126日 <p>英語検定奨励金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検受験者数75名 ・英検受験率32.1% ・奨励金支給額207,200円 		<p>①各学校において、自分の考えを伝える場面や、相手の考えを知る場面を意識的に設定し、授業展開の中で言語活動を積極的に取り入れた。</p> <p>②外国語活動・英語科においては、小中一貫教育を意識し、ALTの活用や教員の研修等により、生きた英語を聞かせるよう授業を展開した。</p> <p>ALTの年間配置日数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校3校237日 ・中学校2校120日 <p>英語検定奨励金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英検受験者90名 ・英検受験率40.5% ・奨励金支給額309,700円 	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	9,662,000	9,471,851	9,733,000	9,634,700
成果・課題		評価・所見		
<p>①自分の考えを持つこと・伝えること、相手の考えを聞くこと、また、相手を思いやること等を意識した授業スタイルが定着する中、深い学びを追求することができてきている。</p> <p>②ALTの授業では、生きた英語をかかせる場面を意識的に多くしている。また、ALT以外の授業であっても、自分の気持ちを英語で表現したくなる場面設定を意識して授業を展開しようとしている。</p>		<p>A</p> <p>(前年度評価：B)</p> <p>①全国学力・学習状況調査において「授業で児童・生徒の間でよく話し合う」と答えた児童生徒の割合が高く(小学校62.5%、中学校49.6%、全校平均はそれぞれ46.9%、38.9%)、授業の中で言語活動を充実させることができてきている。</p> <p>②英語検定奨励金については、受験率が増加した。</p>		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 1 児童・生徒の「生きる力」の育成 (2) 地域社会とともに生きる力の育成 ①児童・生徒の地域活動への参加促進 ②体験活動の充実 (教育総務課 指導班)	①二宮西中学校では、地区と協力して避難所開設訓練を実施し、地域活動を体験した。 体育・文化活動指導員 11名 6団体 学習協力者 23名 12団体 ②地域の協力を得て、各校において福祉体験、職場体験等を実施した。また、二宮小学校では、5年生が宿泊による野外体験活動を行った。		①中学生に町防災訓練などの地域活動への参加を呼びかけた。 ②地域の協力を得て、各校において福祉体験、職場体験等を実施した。 小学校3校で、5年生が宿泊による野外体験活動を行った。 一色小学校では、コミュニティ・スクール準備委員会が、見守りや校内環境整備等について活動した。 地域教育力推進事業では、体育・文化活動指導員のべ 11名 5団体、学習協力者のべ 19名 8団体に協力いただいた。	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	1,902,000	1,840,660	1,847,000	1,576,278
成果・課題		評価・所見		
①町行事の内容に応じて、中学生が参加する場を設けられるよう、関係各課とも連携していく必要がある。 ②平成 29 年度から、小学校 3 校で宿泊による野外体験を実施した。30 年度も同様に実施する予定である。 地域教育力活用事業では、地域の協力により、各種体験活動を円滑に行うことができている。コミュニティ・スクール導入後の取組について、今までの取り組みを整理する必要がある。		B (前年度評価：A) ①町防災訓練の参加の仕方等、中学生が地域活動に参加するかたちに課題があることから、評価はBとした。 コミュニティ・スクール導入後、これまで以上に地域と連携し、協力を得ながら児童生徒の地域活動を促進・充実していくことが求められる。 ②各小学校の野外体験活動や地域教育力活用事業が円滑に実施できるよう、引き続き予算確保に努める。		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 2 すべての児童・生徒が安心して学べる教育環境の整備 (2) 教職員の指導力の向上 ① 「二宮町学びづくり推進研究事業」の推進 ② 二宮町教育研究所の充実 (教育総務課 指導班)	① 町費 S S W を 2 名 に 増 員 し、 主 に 中 学 校 に お い て 解 決 が 難 し く な っ て い る 不 登 校 等 の ケ ー ス に 関 わ っ て も ら っ た。 心 理 教 育 相 談 員、 S S W か ら の 専 門 的 な 助 言 を 得 て、 学 校 に お け る 児 童 生 徒 の 支 援 体 制 を 強 化 し た。 ・ 町 費 S S W 配 置 時 間 の べ 98 日 576 時 間 ② 中 学 校 に も 支 援 教 育 補 助 員 を 配 置 し、 特 別 支 援 学 級 に お い て 学 校 生 活 の 支 援 を 行 っ た。 ・ 支 援 教 育 補 助 員 人 数 5 校 の べ 23 名 ・ 日 本 語 指 導 員 人 数 4 校 の べ 9 名		① ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー カ ー (S S W) 2 名、 心 理 教 育 相 談 員 2 名 を 配 置 し、 不 登 校 等 の ケ ー ス や、 就 学 相 談 等 に 対 応 し て い る。 ・ S S W の べ 111 日 569 時 間 ・ 心 理 教 育 相 談 員 の べ 132 日 765 時 間 ② 小 中 学 校 に 支 援 教 育 補 助 員 を 配 置 し、 特 別 支 援 学 級 を 中 心 に 学 校 生 活 の 支 援 を 行 っ た。 ま た、 外 国 籍 の 児 童 生 徒 に 必 要 に 応 じ て 日 本 語 指 導 員 を 派 遣 し た。 ・ 支 援 教 育 補 助 員 人 数 5 校 合 計 24 名 ・ 日 本 語 指 導 員 4 校 の べ 8 名	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	24,086,000	23,084,753	19,716,000	19,193,126
成果・課題		評価・所見		
① 援助職がそれぞれの専門性を生かしながら、外部機関とも連携して児童生徒の支援にあたることができた。不登校児童・生徒の対応については更に支援体制を強化させたい。 ② 支援教育補助員が増加され、個のニーズに沿った支援を行うことができた。効果的な配置や研修体制については更なる検討が必要である。		B (前年度評価：B) ① 関係機関との連携体制が整いつつあり、それぞれの援助職・援助機関の専門性を生かした支援を行うことができるようになってきた。 ② 不登校児童生徒の支援体制の充実や支援教育補助員の研修については継続して検討する必要がある。		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
<p>重点施策</p> <p>3 将来に向けた特色ある学校づくりの推進</p> <p>(1) コミュニティ・スクール導入に向けた環境づくり</p> <p>(2) 小中一貫教育導入についての検討</p> <p>(教育総務課 指導班)</p>	<p>(1) 県から 2/3 の事業費補助を受け、一色小学校のコミュニティ・スクール指定に向けた研究を行った。一色小学校コミュニティ・スクール準備委員会を年4回開催し、先進事例の視察、小学校教員やPTA、地域住民を対象に研修会を2回実施した。</p> <p>(2) 「二宮町立小中学校に小中一貫教育校の導入を検討するにあたっての基本的な考え方」を策定し、小中一貫教育について教育委員会における考え方、方向性を整理した。</p>		<p>(1) 一色小学校のコミュニティ・スクール指定に向けた研究に引き続き取り組み、コミュニティ・スクールフォーラムの開催やリーフレットの作成、一色小学校コミュニティ・スクール準備委員会の4回開催と、広報活動や来年度の取組みについての研究を進めた。</p> <p>(2) 小中一貫教育校導入検討会を年間で5回開催し、児童生徒数の推移や学校の適正規模について話し合いを進めた。</p>	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	202,000	131,673	1,167,000	960,053
成果・課題			評価・所見	
<p>(1) コミュニティ・スクールフォーラムや準備委員会に参加者や広報のリーフレット等を見ていただいた方には、理解を深めていただくことができたが、二宮町の現状や一色小学校の取組みについては、さらなる広報活動が必要である。</p> <p>(2) 校長先生との話し合いにより、課題や現状を共有することができたが、住民や保護者、教職員への広報が必要である。</p>			<p>B (前年度評価：B)</p> <p>(1) 地域とともにある学校づくりをめざし、一色小学校に学校運営協議会制度を導入できるように準備することができた。一方で、町民への広報については今後努力が必要である。</p> <p>(2) 小中一貫校の導入についての議論は、今後有識者や住民とともに考えていく必要がある。</p>	

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 2 すべての児童・生徒が安心して学べる教育環境の整備 (2)教職員の指導力の向上 ①「二宮町学びづくり推進研究事業」の推進 ③ 二宮町教育研究所の充実 (教育総務課 指導班)	①前年度に引き続き、各校で「二宮町学びづくり推進研究事業」による校内研究に取り組んだ。 ・補助金支給額 5校 400,000円 ・教職員研修会 1回開催 ・学びづくり通信発行年 3回 ② 前年度に引き続き教育研究所に非常勤の指導員を配置し、新採用や臨時的任用等の若手教員の指導、学力学習状況調査の分析等研究を行った。また、児童生徒数の推計等、将来の学校のあり方を考えるための基礎資料の作成を行った。 ・研究所指導員配置日数 14日×12か月=168日		①引き続き、各校で「二宮町学びづくり推進研究事業」による校内研究に取り組んだ。 ・補助金支給額 5校 400,000円 ・教職員研修会 1回開催 ・学びづくり通信発行年 2回 ② 前年度に引き続き教育研究所に非常勤の指導員を配置し、新採用や臨時的任用等の若手教員の指導、学力学習状況調査の分析等研究を行った。また、児童生徒数の推計等、将来の学校のあり方を考えるための基礎資料の作成を行った。 ・研究所指導員配置日数 14日×12か月=168日	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	2,242,000	2,159,050	2,226,000	21,884,905
成果・課題		評価・所見		
① 二宮町学びづくり推進研究事業は3年目を迎えた。校種をこえて他校の授業を參觀することで、教員間の交流、小中一貫教育の推進につながる成果も生まれている。平成30年度からは、特に若手教員の育成、授業力向上に重点を置く、「二宮町教職員授業力向上研究」として実施する。 ② 教育研究所では、経験豊富な指導員が、若手教員に授業づくりの“技、こつ”について指導を行っている。また学力学習状況調査の分析をし、指導の充実につなげた。各種データを収集し、今後の二宮町の学校のあり方を考えるための基礎資料の作成を進めた。		A (前年度評価：A) ① 年間を通じて同一の講師に指導を仰ぐことができることから、各校の研究内容が充実した。また、小中学校教員の相互理解が進んだ。 ② 教育研究所の人材育成事業により、若手教員の力量が向上し、各校とも充実した教育活動が行われている。また、様々なデータを収集し、二宮町の今後の教育のあり方について有意義な研究を行っている。 以上の理由から、評価はAとした。		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況	当年度 実績・達成状況		
<p>重点施策</p> <p>3 将来に向けた特色ある学校づくりの推進</p> <p>(1) コミュニティ・スクール導入に向けた環境づくり</p> <p>(2) 小中一貫教育導入についての検討</p> <p>(教育総務課 指導班)</p>	<p>(1) 県から 2/3 の事業費補助を受け、一色小学校のコミュニティ・スクール指定に向けた研究を行った。一色小学校コミュニティ・スクール準備委員会を年4回開催し、先進事例の視察、小学校教員やPTA、地域住民を対象に研修会を2回実施した。</p> <p>(2) 「二宮町立小中学校に小中一貫教育校の導入を検討するにあたっての基本的な考え方」を策定し、小中一貫教育について教育委員会における考え方、方向性を整理した。</p>	<p>(1) 一色小学校のコミュニティ・スクール指定に向けた研究に引き続き取組み、コミュニティ・スクールフォーラムの開催やリーフレットの作成、一色小学校コミュニティ・スクール準備委員会の4回開催と、広報活動や来年度の取組みについての研究を進めた。</p> <p>(2) 小中一貫教育校導入検討会を年間で5回開催し、児童生徒数の推移や学校の適正規模について話し合いを進めた。</p>		
	<p>現計予算額 (円)</p> <p>202, 000</p>	<p>決算額 (円)</p> <p>131, 673</p>	<p>現計予算額 (円)</p> <p>1, 167, 000</p>	<p>決算額 (円)</p> <p>960, 053</p>
<p>成果・課題</p>	<p>評価・所見</p>			
<p>(1) コミュニティ・スクールフォーラムや準備委員会に参加者や広報のリーフレット等を見ていただいた方には、理解を深めていただくことができたが、二宮町の現状や一色小学校の取組みについては、さらなる広報活動が必要である。</p> <p>(2) 校長先生との話し合いにより、課題や現状を共有することができたが、住民や保護者、教職員への広報が必要である。</p>	<p>B (前年度評価：B)</p> <p>(1) 地域とともにある学校づくりをめざし、一色小学校に学校運営協議会制度を導入できるように準備することができた。一方で、町民への広報については今後努力が必要である。</p> <p>(2) 小中一貫校の導入についての議論は、今後有識者や住民とともに考えていく必要がある。</p>			

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 4 児童生徒の学習環境の整備 ①学校における教室環境の整備 ・特別教室への空調設備導入 (教育総務課 教育総務班)	平成 29 年度新規事業のため、前年度実績等なし。		特別教室への空調設備導入 二宮小学校 4階 音楽室 一色小学校 2階 図書室 山西小学校 2階 音楽室 二宮中学校 4階 音楽室 二宮西中学校 4階 音楽室	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	-	-	10,621,000	10,497,600
成果・課題		評価・所見		
児童生徒の学習環境の改善を図るため、各校の特別教室（音楽室または図書室）に、空調設備を導入した。 工事については夏休み前に終了し、授業や部活動に活用された。 本導入は、2か年かけて実施することから、2か年目においても、学校と連携しながら導入を進めたい。		A (前年度評価：-) 夏の暑さ対策を目的とした本導入であったが、学校の協力もあり、夏休み前に使用を開始することが出来たことから、評価をAとした。 次年度においても、学校と連携し取り組みを進める。		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
<p>重点施策</p> <p>7 児童生徒の学習環境の整備</p> <p>① 二宮町ホームページや広報誌の積極的な活用</p> <p>・</p> <p>(教育総務課 教育総務班、指導班)</p>	<p>平成 29 年度からの重点施策のため、前年度実績等なし。</p>		<p>町ホームページの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会議資料の掲載 ・各校の学校だよりの掲載 ・コミュニティ・スクール等の取り組みを掲載 <p>広報誌の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会表彰や各種コンクールなど、児童生徒の活躍を掲載 ・空調設備導入やコミュニティ・スクール等の取り組みを掲載 ・就学援助等の各種案内を掲載 	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	—	—	—	—
成果・課題		評価・所見		
<p>町ホームページへの情報掲載については、教育委員会議の資料や、学校だよりを掲載するなど、積極的な活用に努めた。今後も、引き続き学校と連携し取り組んでいく。</p> <p>広報誌については、コミュニティ・スクール関連の記事を掲載する一方で、各種案内の周知等、必要な情報発信が行われた。</p>		<p>A (前年度評価： -)</p> <p>町ホームページ、広報誌とも積極的に活用した情報発信に努めたことから、評価をAとした。</p> <p>情報発信については、児童生徒の活躍、事業のPR、各種案内、統計的情報の掲載など、内容に応じて適切な時期に行うことが効果的であることから、引き続き学校や広報誌担当課と連携して取り組む。</p>		

別紙2 教育委員会事務局の活動状況 点検評価シート (生涯学習課)

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
<p>主たる取り組み</p> <p><その他、学校教育における取り組み></p> <p>④ 学校給食センターにおける取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の食育の推進 ・安全安心でおいしい給食の提供 <p>(教育総務課 教育総務班)</p>	<p>・引き続き、町立小中学校の児童生徒に、安心・安全でおいしい給食を提供している。</p> <p>平成 28 年度稼働日数 190 日</p> <p>平成 28 年度提供食数 (1 日あたり) 2,174 食 (平成 28 年 5 月 1 日時点)</p> <p>栄養士学校訪問回数 13 回</p> <p>・「学校給食センター異物混入対応に関するガイドライン」を改訂 (学校からの異物混入報告件数: 13 件)。</p>		<p>・引き続き、町立小中学校の児童生徒に、安心・安全でおいしい給食を提供している。</p> <p>平成 29 年度稼働日数 190 日</p> <p>平成 29 年度提供食数 (1 日あたり) 2,133 食 (平成 29 年 5 月 1 日時点)</p> <p>栄養士学校訪問回数 4 回</p> <p>・「学校給食センター異物混入対応に関するガイドライン」に基づく対応 (学校からの異物混入報告件数: 21 件)。</p>	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	75,860,000	73,115,620	77,496,000	72,255,173
成果・課題		評価・所見		
<p>安心・安全でおいしい給食を提供するとともに、栄養士が学校を訪問し、児童生徒の食育にも取り組んでいる。</p> <p>異物混入対策については、学校から報告を受けたものについては、その都度、混入経路 (材料、調理中、配膳後) や対応策を確認し、センター内及び学校と情報共有を行っている。</p> <p>給食施設設備についても、定期点検を実施し、必要に応じて、修繕や更新を行うことで整備に努めている。</p> <p>導入から 7 年が経過した食器類については、微細な傷が目立ち始め、計画的な更新に取り組む必要が生じている。</p>		<p>B (前年度評価: A)</p> <p>安心・安全でおいしい給食を提供するため、適正に取り組んでいる一方で、食育への取り組みや、食器をはじめとするハードウェア面の整備に、一層取り組む必要があることから、Bとした。</p> <p>異物混入対応については、給食センターや学校をはじめ、関係者が常に異物混入に対する意識を高く持つよう取り組んでいく。</p>		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 5 地域文化の向上 (1)文化芸術の振興 ①二宮の自然・歴史・文化に触れられる機会の提供	【平成28年度】 1. 二宮町指定文化財 13件 ・有形文化財 8件 ・天然記念物 4件 ・無形民俗文化2財 1件 2. にのみや町民大学 ○一般講座 16講座 313人(延参加人数)		【平成29年度】 1. 二宮町指定文化財 13件 ・有形文化財 8件 ・天然記念物 4件 ・無形民俗文化2財 1件 ※天然記念物に指定している「タブの木」について、老朽化に伴う対策を講じた。 2. にのみや町民大学 ○一般講座 17講座 297人(延参加人数)	
	現計予算額(円)	決算額(円)	現計予算額(円)	決算額(円)
	3,776,000	3,748,744	2,438,000	3,801,433
成果・課題		評価・所見		
文化財保護普及啓発については、文化財保護事務嘱託員の配置により、専門的な対応が可能となっている。 にのみや町民大学については、生涯学習ボランティアに委託することにより数多くの町民大学講座を実施しているが、町民大学のテーマについて、方法等を検討する必要がある。		B (前年度評価 なし) 文化財保護普及啓発については、今後も専門職の配置と文化財保護委員の意見聴取を行い、適切な普及啓発が必要である。 にのみや町民大学については、町民による町民のための学習の場づくりを推進していく。		

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 5 地域文化の向上 (1) 文化芸術の振興 ② 地域資料・行政資料 の収集・保存 (生涯学習課 図書館班)	平成 28 年度、主に行った事業等 ・町関連の資料を収集整理し閲覧に 供した(受入冊数: 393 冊) ・庁内各部署に協力を仰ぎ、行政資 料の調査・収集を行った。 ・二宮ゆかりの人物調査継続および 図書館だよりの記事掲載(亀井茲 常、岩谷時子、伊達時、地主悌助) ・地域資料展示ケースでの展示 (斎藤香村、戦争と二宮、伊達時、 二見利節)		平成 29 年度、主に行った事業等 ・「二宮ゆかりの人物ガイドブック」 増補改訂版を刊行した(400 冊)。 ・町関連の資料を収集整理し閲覧に 供した(受入冊数: 347 冊) ・庁内各部署に協力を仰ぎ、行政資 料の調査・収集を行った。 ・二宮ゆかりの人物調査継続および 図書館だよりの記事掲載(「二宮 ゆかりの人物ガイドブック」増補 改訂版の特集) ・地域資料展示ケースでの展示 (地主悌助、戦争と二宮、二見利 節、梅田晴夫とその周辺)	
	現計予算額(円)	決算額(円)	現計予算額(円)	決算額(円)
	34,909,000	34,623,111	35,660,000	35,318,481
成果・課題	評価・所見			
2010 年に刊行した「二宮ゆかりの人物ガイ ドブック」から 8 年が経過し、順調に頒布 を続けて残部がほぼ無くなったこと、人物 調査および図書館だよりに掲載した記事の スtockがあることから、増補改訂版の編 集に 1 年かけて取り組み、刊行した。図書 館だよりで刊行前にガイドブックの特集を 組み、町内回覧した所、反響が大きく、頒 布前から問い合わせがあった。	A (前年度評価: なし) 計画通り遂行できたため A とした。			

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 5 地域文化の向上 (2) 図書館の充実 ① 子育て支援の推進 (生涯学習課 図書館班)	平成 28 年度、主に行った事業等 ・ブックスタート事業 (継続) 年 6 回・絵本配布数：167 冊 ・子育て関連図書および関連情報コーナーの充実 (継続) ・子育て支援関連講座 (継続) 「楽しもう！よみきかせ」58 人 「わらべうたであそぼう！(乳児向)」子ども 41 人・大人 51 人 ・図書館託児サービス (継続) 29 人 ・ファミリー読書のすすめコーナー設置 (町内書店と図書館、図書館関連団体の推薦図書の紹介、年 4 回、図書館内および町内小中学校と町内書店に本の紹介ポスターを掲示) ・こどものほんコーナーに本の相談員設置 (夏休み期間毎日)		平成 29 年度、主に行った事業等 ・ブックスタート事業 (継続) 年 6 回・絵本配布数：125 冊 ・子育て関連図書および関連情報コーナーの充実 (継続) ・子育て支援関連講座 (継続) 「絵本はこころのおやつ～after ブックスタート～」9 人 「わらべうたであそぼう！(乳児向)」子ども 38 人・大人 39 人 ・図書館託児サービス (継続) 3 人 ・ファミリー読書のすすめコーナー設置 (町内書店と図書館、図書館関連団体の推薦図書の紹介、年 4 回、図書館内および町内小中学校と町内書店に本の紹介ポスターを掲示) ・こどものほんコーナーに本の相談員設置 (夏休み期間毎日ほか月 3～4 回)	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	34,909,000	34,623,111	35,660,000	35,318,481
成果・課題	評価・所見			
「子育て世代が魅力を感じる図書館運営」を目指し、引き続き子育て支援関連の行事等事業の開催および子育て関連コーナーの充実を進め、利用促進を図った。	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> A (前年度評価：A) </div> 平成 25 年 6 月に策定された「二宮町定住促進計画」(子育て編)に引き続き、「二宮町子ども・子育て支援事業計画」(平成 27 年度～平成 31 年度)においても、子育て世代が魅力を感じる図書館として充実させることがうたわれている。平成 29 年度は、こどものほんコーナー相談員の設置日を増やし子育て世代をメインとしたサービスをより充実したため、Aとした。			

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 5(2)図書館の充実 ③図書館サービスの充実 (生涯学習課 図書館班)	平成 28 年度について ・平成 27 年度の試行を受け、子どもの利用が多い夏休み期間中毎日、こどものほんコーナーに図書館の相談員を配置した(火・木・金—9:30~12:00、水・金・日—13:00~15:30)		平成 29 年度について ・要望を受け、こどものほんコーナーの図書館の相談員の配置を、夏休み期間中毎日に加え、他の月も毎月 3~4 回配置するようにした。	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	34,909,000	34,623,111	35,660,000	35,318,481
成果・課題			評価・所見	
こどものほんコーナーの相談員は、夏休みは特に普段来館できない子どもたちも来てくれるため、より来館時に楽しい思いをしてもらうため、「えほんクイズ」を実施し好評だった。夏休み以外の月も実施し、土日の特に日曜日の利用が多いように感じられたため、次年度に実施日について検討し活かしたい。			A (前年度評価：A) 図書館サービス充実については、おおむね予定通り遂行できたのでAとする。	

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 6 社会教育施設の適切な運営 (1) ラディアンの適切な運営	【平成28年度】 (ラディアン使用状況) (件数) (稼働率) ○ホール 429件 49% ○マルチ1 660件 76% ○マルチ2-1 449件 51% ○マルチ2-2 437件 50% ○マルチ3 526件 60% ○和室 425件 49% ○保育室 272件 31% ○ミーティング1 539件 62% ○ミーティング2-1 541件 62% ○ミーティング2-2 520件 60% ○ミーティング2-3 609件 70% ○ミーティング3 402件 46% ○展示ギャラリー1 442件 51% ○展示ギャラリー2 149件 17%		【平成29年度】 (ラディアン使用状況) (件数) (稼働率) ○ホール 401件 46% ○マルチ1 673件 77% ○マルチ2-1 463件 53% ○マルチ2-2 436件 50% ○マルチ3 541件 62% ○和室 407件 47% ○保育室 345件 40% ○ミーティング1 538件 62% ○ミーティング2-1 555件 64% ○ミーティング2-2 529件 61% ○ミーティング2-3 602件 69% ○ミーティング3 412件 47% ○展示ギャラリー1 343件 39% ○展示ギャラリー2 175件 20%	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	56,430,000	51,803,309	63,643,000	56,934,645
成果・課題	評価・所見			

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
重点施策 6 社会教育施設の適切な運営 (2) 図書館の運営体制およびサービスの見直し	平成28年度について ・図書館未利用者に向けて、広報、図書館だより、図書館ホームページ、町フェイスブックの他、図書館だよりのPR版の作成(町内回覧)、図書館公式ツイッターの開設をし、よりPRに努めた。 ・共催イベント(絵本原画展やアフターブックスタート等)を行った。		平成 29 年度について ・図書館協議会において、運営体制およびサービスの見直しについて議題として取り上げた。協議会任意の勉強会において、利用状況の分析と、今行っているサービスに対しての意見を出していただいた。また、大和市立図書館を視察していただいた。 ・平成 30 年度に、経費を増やさず開館日を増やすため、開館時間の縮小や館内整理休館日の作業日を月曜に充てる等、検討・計画を行った。 ・カウンターの配置、作業の効率化など、より効果的な人員配置を模索しながら、試験的にシフトを組むなどした。	
	現計予算額 (円)	決算額 (円)	現計予算額 (円)	決算額 (円)
	34,909,000	34,623,111	35,660,000	35,318,481
成果・課題	評価・所見			
人員配置(主に非常勤職員、臨時雇用員)については、現在、経験値と能力の高い方がほとんどであり、正規職員3名と連携が上手くとれているため、何とか支障なく運営できている状況である。	<div style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">B</div> <div style="text-align: center;">(前年度評価 なし)</div> これまでも、効率的な運営に努め、魅力的なサービスの展開を図ってきたが、広報や回覧、SNS、またその他の方法等上手く使い、来館しないまでもPRが多く町の民により届くよう手立てを考えていきたい。			

A large rectangular area with a solid top and bottom border and a dashed middle border, resembling a writing template. The dashed line runs horizontally across the center of the rectangle, creating two equal vertical sections. The rest of the rectangle is empty.

参 考 資 料

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

二宮町教育委員会点検及び評価実施規則

（趣旨）

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、二宮町教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を実施することに関し必要な事項を定める。

（点検及び評価の実施）

第2条 点検及び評価は、実施年度の前年度における教育委員会の事務の管理及び執行の状況について、行うものとする。

（点検及び評価の対象）

第3条 点検及び評価の対象は、教育委員会の活動及び二宮町教育委員会基本方針等に基づいて教育委員会が実施する施策等とする。

（評価委員）

第4条 教育委員会は、点検及び評価を透明性及び客観性を持った適正なものとするため、二宮町教育委員会評価委員（以下「評価委員」という。）を置く。

2 評価委員は、教育委員会の求めに応じ、点検及び評価について意見を述べるものとする。

3 評価委員は2名とし、教育に関して公正な意見を述べる事が期待できる者の中から、教育委員会が委嘱するものとする。

（評価委員の任期）

第5条 評価委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 評価委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（点検及び評価の手順）

第6条 点検及び評価を実施するにあたっては、教育委員会各課がその所管する第3条に掲げる事項について行うものとする。

2 教育委員会は、前項の点検を基に、評価委員の意見を聴いたうえで、教育委員会議に諮るものとする。

3 教育委員会は、評価委員の意見も含めた二宮町教育委員会点検及び評価報告書を別に定める要領により作成し、二宮町及び二宮町議会へ提出するとともに、町民に公表するものとする。

(点検及び評価結果の活用)

第7条 点検及び評価の結果は、教育委員会の施策の立案及び進行管理、事業の見直し等に活用するものとする。

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

二宮町教育委員会点検及び評価実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、二宮町教育委員会点検及び評価実施規則（以下「実施規則」という。）に基づいて実施する二宮町教育委員会点検及び評価の具体的な方法について必要な事項を定める。

(評価事項)

第2条 評価事項は、次に掲げる項目とする。

- (1) 教育委員会議、学校訪問、研修及びその他教育委員が直接関与している事業の活動状況
- (2) 教育委員会が管理及び執行している事業並びに教育長に委任している事務のうち、重点施策及び主たる取り組み
- (3) その他、教育委員会が特に記載するもの

(評価の観点)

第3条 評価の観点は、教育委員会の行う活動として適正か、目標とする効果が得られているか、コスト意識を持って取り組んでいるかを主たる観点とし、総合的に評価する。

(評価の基準)

第4条 点検評価においては、評価の観点を元に、評価対象について、次の区分により評価する。

評価	評価基準
A	目標とする成果が得られた。 または、適正に取り組んでおり、成果が上がっている。
B	おおむね適正に取り組んでいるが、改善が望ましい点がある。
C	取り組みが不足しており、改善を要する点がある。
D	取り組みが不要であり、方向性を見直しを含めた再検討が必要である。

(報告書の作成要領)

第5条 実施規則第6条第3項に基づき作成する二宮町教育委員会点検及び評価報告書（以下「点検及び評価報告書」という。）は、教育委員会の活動状況点検評価シート（別紙1）及び教育委員会事務局の活動状況点検評価シート（別紙2）により作成するとともに、次に掲げる項目について掲載するものとする。

- (1) 点検評価対象年度の教育委員会基本方針
- (2) 点検評価対象年度末時点の教育委員の一覧
- (3) 第2条で定める評価事項に関する項目
- (4) 評価委員からの点検及び評価意見

(公表)

第6条 点検評価の町民への公表については、点検及び評価報告書を公告するとともに町ホームページに掲載することにより行う。

(その他)

第7条 この要領の実施にあたり、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この要領は、公表の日から施行する。

附 則

この要領は、公表の日から施行する。

別紙1 教育委員会の活動状況 点検評価シート

項目	前年度 実績・状況	当年度 実績・達成状況
成果・課題	評価・所見	

別紙2 教育委員会事務局の活動状況 点検評価シート

項目 (重点施策・事業)	前年度 実績・状況		当年度 実績・達成状況	
	現計予算額	決算額	現計予算額	決算額
成果・課題	評価・所見			

平成 30 年度 二宮町教育委員会点検及び評価報告書

(平成 29 年度事業分)

【 発行 平成 30 年 月 】

発行者 二宮町教育委員会 編集 教育部教育総務課

〒259-0196 神奈川県中郡二宮町二宮 961 Ⅱ0463-71-3311 (代表)

平成 30 年度 第 1 回 にのみや子どもはぐくみ塾 報告

演題「生まれてきてくれて、ありがとうって子どもに伝えたいあなたのために」

講師：明星大学教育学部 教授 星山麻木氏

○参加者・・・97名

学校教育・幼稚園 62名

(町外小中学校教員…31名

町外小中学校教員…3名

幼稚園教諭…7名

支援教育補助員…19名

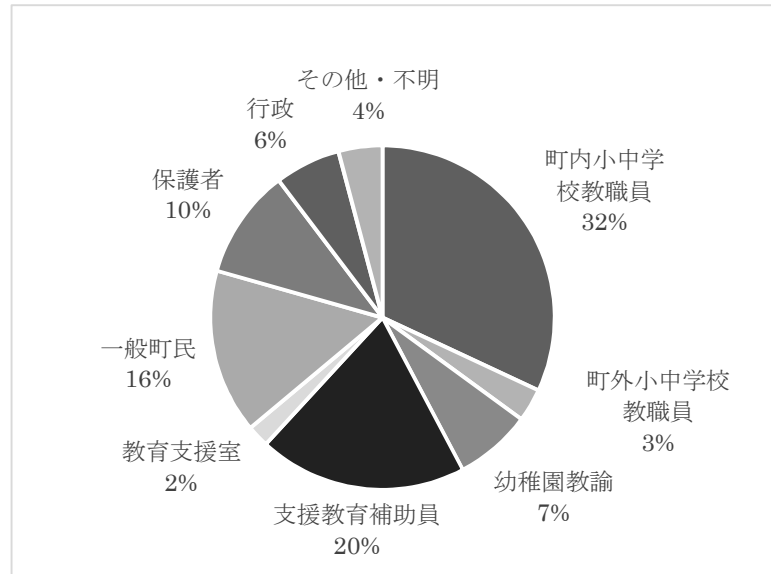
教育支援室関係者…2名)

一般町民 15名

保護者 10名

行政 6名

その他・不明 4名



○アンケート回収・・・73名分 (回収率約 75%)

1. 大変よかった 59名

- ・多様性を認め弱みを強みに変えていくために合理的配慮やあたたかい雰囲気 of 学級づくりをするなど環境を整えていきたい (教)
- ・「多様性の受容」というのは良い言葉だなと思いました (教)
- ・2学期から子どもたちへの声かけがかわりそうです (幼)
- ・この仕事をする前、又は (始めて) 1年以内にこのような講演が聞けて勉強する機会があればよかった (支)
- ・自分が支援している児童の顔が何人も浮かんできて今後の接し方のヒントをたくさんいただきました。
- ・教師が支援を必要とする生徒に的確にサポートして下さることを期待している (町)
- ・“～傾向がある”ではなく“～色”と言われると和みますね (保)
- ・町としてサポーター講習をして欲しい (保)

2. よかった 10名

- ・基本的な考えの理解に役立った (教)
- ・まず自分を振り返り知ることから始めてみようかと思います (支)
- ・物の見え方聞こえ方が人と異なることがあることを学ぶことができてよかった (町)

3. どちらともいえない 1名

- ・少数派の子どもたちのいろいろな苦しみを聞いてよかった (教)

4. あまりよくない 0名

5. よくなかった 0名

未記入 3名

- ・保護者の方とお話しできたのはよかったがもう少し専門的な話も聞きたかった。(教)
- ・“ふつう”について考えさせられた (保)

第75回



二宮町体育祭



2018年

10月7日(日)
9:00~
町民運動場

《開会式》

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 開会 | 5. 主管・審判長あいさつ |
| 2. 国旗・町旗・体育協会旗掲揚 | 6. 来賓あいさつ |
| 3. 優勝旗返還 | 7. 選手宣誓 |
| 4. 大会会長あいさつ | |

《閉会式》

- | |
|------------------|
| 1. 成績発表 |
| 2. 賞状・優勝旗・盾の授与 |
| 3. 大会会長あいさつ |
| 4. 国旗・町旗・体育協会旗降納 |

【雨天中止】



[主催] 二宮町・二宮町教育委員会
[主管] 二宮町体育協会
[後援] 神奈川県教育委員会

プログラム

■花火打上げ…6:45 ■競技役員集合…8:00 ■選手役員集合…8:45
■開会式…9:00 ■閉会式…14:00 (予定) ※終了予定14:30

※集合時間は、出場競技の2競技前とします。 ※表記中「一般」とは中学生以上を指します。

種目	出場者	場所	競技説明	競技数	予定時間
[開会式]9:00~ (茶屋鼓笛隊による演奏8:45~)					
1	みんなで体操	全員	F	開会式終了後その場で体操の体形に広がりラジオ体操(健康づくり普及委員)と軽い準備運動を行う。	9:15~ (10分)
2	みんないっしょによーいドン!	未就学児童	F	未就学児童によるかけっこ。一斉にスタートし、ゴールまでかけぬける。ゴール先で参加賞を受け取る。	9:25~ (10分)
3	グラウンドゴルフリレー	小学生・60歳以上の男女各4名	T	全地区を4ブロックに分け、1/8周ずつグラウンドゴルフのクラブでゴムボールを打ち、クラブとボールをバトンとし、1周する。	4レース 9:35~ (20分)
4	団体職域別リレー	各団体・事業所	T	タイムレースとし、4人1組で走る。第1走者は、バトンゾーンのスタートし、それぞれ1/2周ずつ走る。小学生・一般男子・一般女子の3部門。なお、表彰は昼食前に行う。	6レース 9:55~ (20分)
5	むかでリレー	一般男女各2組(1組5名)	T	タイムレースとし、5人1組で男女各2組により、1周と1/4をリレーで行う。次の走者組にタッチして、タッチされた者は、先頭に声で伝え、それを合図としてスタートする。次のむかでにタッチでつなぐ。	4レース 10:15~ (35分)
6	小・中学生地区別リレー(予選)	小学生男女各3名(1・2年/ 3・4年/5・6年生から各1名) 中学生男女各1名 (3学年の内から1名)	T	全地区を4ブロックに分け、小・中学生4名による地区別対抗リレーを男女別に行う。第1走者は1/4周・第2、第3走者は1/2周・第4走者は1周(女子は1/2周とする)。第3走者以降はコーナートップとする。予選各組の1位と予選タイム上位2チームが予選通過とする。 ※エントリーは24チームまで受け付ける。	8レース 10:50~ (35分)
[昼食]11:25~12:35 ①ジャギーキッズダンスによる演技披露 ②みんなで踊ろう民謡踊り ③せんべい食い競走(小学生・先着500名)					
7	玉入れ	男女各10名	F	競技は抽選番号で行い、1回勝負とし、競技時間は30秒とする。 [例] 抽選番号①と②が対戦、③と④が対戦、以下抽選番号順で行う。	3回 12:35~ (20分)
8	綱引き	一般男女各10名	F	競技は抽選番号で行い、3回勝負とし先に2勝したチームを勝ちとする。 [例] 抽選番号①と②が対戦、③と④が対戦、以下抽選番号順で行う。	5回 12:55~ (25分)
9	小・中学生地区別リレー(決勝)	小学生男女各3名(1・2年/ 3・4年/5・6年生から各1名) 中学生男女各1名 (3学年の内から1名)	T	予選通過6チーム。No.6と同じ。	2レース 13:20~ (10分)
10	年代別地区別リレー	年代別男女各3名	T	タイムレースとし、20歳または30歳代男子1名、40歳・50歳代男子各1名、20歳代・30歳代女子各1名、40歳代女子1名の計6名で地区別対抗リレーを行う。女子を第1走者とし、第1走者~第6走者が1/2周ずつを走る。第3走者からコーナートップとする。女子、男子、女子、男子の順で走る。また、男子はトータル120歳以上であれば参加もできる。	4レース 13:30~ (30分)

[お願い] ※せんべい食い競走は午前10時00分より選手集合場所付近にて受付を行いリボンを渡します。(受付は出場者本人が行うこと。)

※駐車場の用意がありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

※予定時間は目安です。また、雨天時等は競技の変更・中止等がありますのでご了承ください。

平成30年度9月定例教育委員会議予定

- 1 日 時 平成30年9月28日(金) 9時30分から
- 2 場 所 二宮町町民センター 2Aクラブ室
- 3 付議事項
- 4 報告・協議事項
 - (1) 二宮町教育委員会点検及び評価報告書(案)について
 - (2) その他

午後 給食試食後 学校訪問(二宮小学校)

※ 出席を要する主な行事

- | | | |
|-----------|-------|---------------------------|
| 10月 6日(土) | | 山西小学校運動会 |
| 10月 7日(日) | 8時50分 | 二宮町体育祭(町民運動場) |
| 10月26日(金) | 9時30分 | 10月定例教育委員会議(町民センター3Bクラブ室) |
| | 午後 | 給食試食後 学校訪問(二宮西中学校) |
| 11月22日(木) | 9時30分 | 11月定例教育委員会議(町民センター2Aクラブ室) |
| | 午後 | 給食試食後 学校訪問(二宮中学校) |

※ 学校へ行こう週間

- | | |
|---------------------|--------|
| 10月15日(月)～10月20日(土) | 二宮中学校 |
| 10月20日(土)～10月26日(金) | 二宮西中学校 |
| 10月26日(金)～11月 1日(木) | 一色小学校 |
| 10月27日(土)～11月 2日(金) | 二宮小学校 |
| 11月17日(土)～11月22日(木) | 山西小学校 |